

あなたは 大丈夫ですか？

—メタボを理解し、改善しましょう—



福島県はメタボ率 全国ワースト4位

福島県のメタボ該当者の割合は、令和元年度全国ワースト4位と高い状況であり、町でも県同様、該当者が多い状況が続いています。同時にメタボに着目してリスクの有無を検査する「特定健康診査」の受診率も県内で低い状況が続いています。（下表参照）

メタボ（メタボリックシンドローム）とは、おなかの内臓の周りに脂肪が蓄積する「内臓脂肪型肥満」に、脂質代謝異常・高血圧・高血糖のいずれか2つ以上当てはまる状態のことを言います。

メタボを放置すると生活習慣病のリスクが高まり、さらに重症化すると、心臓病、脳血管障害、腎臓病などを発症するリスクが高まります。これらの疾患は、要介護状態の原因にもなる疾患であり、個人の生活の質を低下させることに加え、医療費や介護保険料などの負担を増加させる要因にもなります。

■ 特定健康診査受診率の推移(国民健康保険被保険者)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
小野町	39.3%	41.8%	41.5%	34.7%
福島県	41.9%	42.7%	43.3%	37.8%
県内順位*	55位	53位	52位	51位

※県内59市町村中

■ メタボリックシンドローム該当率の推移(国民健康保険被保険者)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
小野町	19.9%	22.3%	21.8%	23.0%
福島県	20.5%	21.0%	21.3%	23.1%
全国	17.9%	18.4%	19.0%	20.6%

(出典：国保データベースシステム)

